

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム りんごの樹

ユニット名 きいろ・みどり

作成日: 平成 27年 9月 6日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	「虐待」について、既にスタッフが理解できている前提で、日々業務に就いている。理解度に関しての確認をしていない。	具体的に、虐待について話し合う場を作る。	定例のユニットごとの会議において、話し合う。	6ヶ月
2	6	「身体拘束」(や感染症 etc)に対する理解も、出来ているという前提で、物事が進んでいる。	話し合う場を作る事が必要。	上記と同様、定例会議を利用したり研修を考えていく。	6ヶ月
3	10	家族の意見を聞かせて頂く機会が少ない。	出来る限り、家族が意見を出せる場を設ける。	地域運営推進会議を利用する。	12ヶ月
4	1	平成25年に更新した基本理念が、少しずつスタッフ内に浸透しているが、まだ次のステップの理念を作る事は出来ない。	スタッフ個々のスキルをさらに高める。	外部研修への参加や、講習会の企画などを続けていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。